

【開催レポート】障がい者雇用促進セミナー&オフィス見学会

～スターティアウィル×千葉障害者キャリアセンター | 共催：ハローワーク千葉（9/24 開催）～

当社の特例子会社であるスターティアウィル株式会社(本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：笠井充)において、2026 年 9 月 24 日(木)に障がい者雇用促進セミナーとオフィス見学会を実施したことをお知らせします。本取り組みでは、「精神・発達障害者の雇用」「新しい雇用職域の検討」などをお考えの企業の経営者・担当者・支援者の方を対象に、障がい者雇用の説明会と、現場を見学いただける企業見学会を開催いたしました。説明会では、早くから精神・発達障がい者雇用に着目し、高い定着率を実現してきたスターティアウィル シニアアドバイザーの飯田和一が、精神・発達障がい者雇用の現状について講話いたしました。昨年度実施の際はご参加企業のうち複数社が採用に結び付いたとのお声をいただいております。



■ 概要

①令和 8 年度千葉県障害者就労促進チャレンジ事業 ハイブリッド（会場・オンライン）開催

テ ー マ：「精神・発達障害者の雇用」や「新しい雇用職域の検討」

日 時：2026 年 9 月 24 日(木)14：00～15：30

主 催：千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会

障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター

共 催：ハローワーク千葉

登 壇 者：スターティアウィル株式会社 シニアアドバイザー 飯田和一

参加人数：千葉市の企業・就労移行支援事業所 16 名

②令和 8 年度千葉県障害者就労促進チャレンジ事業 ハイブリッド（会場・オンライン）開催 企業見学会

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

スターティアホールディングス株式会社広報 IR 部 MAIL：release@startiaholdings.com

日 時 : 2026 年 9 月 24 日(木)15 : 30～16 : 30
主 催 : 千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会
障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター
共 催 : ハローワーク千葉
対 応 者 : スターティアウィル株式会社 シニアアドバイザー 飯田和一
障がい者メンバー
開催場所 : スターティアウィル株式会社 オフィス
参加人数 : 千葉市の企業 9 名

■実施内容

セミナーでは、障がい者オフィスの立ち上げから特例子会社に至る 10 余年間、定着率 90%を維持しているスターティアウィルの障がい者雇用管理の成功の秘訣と具体的な方法について詳しくご紹介しました。講師は、スターティアウィル シニアアドバイザーの飯田和一が務め、セミナー後のオフィス見学会では、実際にスターティアウィルで働く社員が、参加者からのご質問にお答えしました。

■セミナー後のアンケートより

今回のセミナーと見学会では、多くの参加者からポジティブなフィードバックをいただきました。以下は、参加者の感想の一部です。

◆貴重な機会をありがとうございました。特に雇用企業の見学は、みなさまお忙しい中、丁寧にご対応いただきありがたかったです。とても勉強になりました。反面自社に照らして考えると全くイメージがわかず、悩みは深いです。管理セクションの人員を極力減らし、反復継続作業については人的、金銭的成本を下げて対応していくという方針の中で、解決の糸口が依然見えない状態です。

◆実際の業務を見せていただき大変参考になりました。PDF 化などの単純な作業が減少傾向にある中でヒントを得ることができました。貴重な機会をいただきありがとうございました。

◆スターティアウィル様の障害者雇用説明が良かったのと、実際に働いている方の意見や様子も知れて良かったです。今後も同様の企画をいただけると幸いです。

◆とても貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

◆弊社はまだまだハードルが高いと感じましたが、社内にて協議を進めながら雇用出来るようにしていきます。

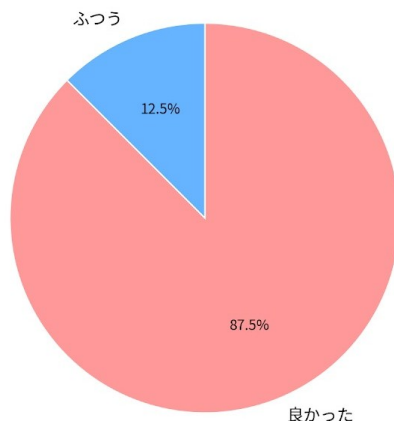
◆障害者雇用を推進する為にはネットワーク作りが重要だと思っています。その為には参加者及び主催者側の名簿を参加者に配布していただきたい。また交流会も開催していただきたい。

◆飯田さんのお話、わかりやすく勉強になりました。

◆実際に雇用されている企業の担当者のお話がわかりやすく、気になる点についても説明して下さり参考になりました。

◆支援機関の立場で障害者雇用で長く定着をされている方の直接のお声を聞けたことは学びになりました。利用されている方の特性を理解しながら、その方が実現したいステップアップを支援していけるように取り組んでまいります。

④「雇用企業より」（企業見学）の説明を受けて



■登壇者のプロフィール



スターティアウィル株式会社 シニアアドバイザー 飯田和一（いいだ わいち）

1961年11月12日東京生まれ。大学卒業後20年以上教育業界で講師や人事を経験し、スターティアに転職。本社での人事総務の仕事を経験後、高血圧による休職を経て、障がい者オフィス管理の仕事に異動。特例子会社設立後は取締役・代表取締役を歴任し、2023年6月、定年により取締役を勇退（シニアアドバイザー現職）。障がい者雇用促進の活動で各方面から高い評価を得ている。

■スターティアウィルが実践する成功のノウハウ

スターティアウィルは、精神障がい者の方を中心に雇用し、主に当社グループからの委託により、書類のデータ化やBPO業務をおこなっています。障がい種別で比較すると、精神障がい者は、体調やメンタルの不安定さから最も離職率が高く、雇用管理が難しいといわれています。そのような中、スターティアウィルでは独自の管理体制を構築することで、精神障がい者の出勤率の大幅な引き上げに成功。2011年から10年以上にわたり、90%という、非常に高い定着率を保っています。

さらにスターティアウィルでは、もうひとつの課題となっていた精神障がい者の生産性にも着目しました。RPAやAI-OCRなどのITツールを活用することで、飛躍的な成果を得ています。スターティアウィルのこれらの《従業員の高い定着率》と《生産性の高い障がい者雇用》の実績は、各方面から高い評価をいただいています。

■スターティアウィルについて

スターティアウィルはスターティアホールディングスの特例子会社として、2017年7月3日に設立、障がい者の従業員は現在15名（精神障がい9名、身体障がい4名（重度1名）、知的障がい2名）で、主にスターティアホールディングスグループのデータ入力業務受託・業務請負をおこなっています（2025年11月末現在）。自社の障がい者雇用だけでなく、企業を対象に障がい者雇用のノウハウを伝えるセミナーや、就労移行支援事業所に通所する障がい者の方を対象に就労に役立つ情報を提供するセミナー・座談会などを、これまで80回以上開催しています。また2024年4月には熊本で就労移行支援事業所「ウィルチャレンジ」を立ち上げ、今までスターティアウィルで培ってきたノウハウを求職者にも伝え、障がい者雇用の活性化を図っております。今後も、自社の雇用に真摯に取り組むのはもちろんのこと、ハローワークや支援機関との連携を図り、自社のみならず障がい者雇用をより一層推進し、社会に貢献してまいります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

スターティアホールディングス株式会社広報 IR 部 MAIL : release@startiaholdings.com

【会社概要】

社名：スターティアウィル株式会社

所在地：千葉県千葉市中央区栄町 36-10 甲南アセット千葉中央ビル 8 階

代表者：代表取締役社長 笠井充

資本金：1,000 万円

設立：2017 年 7 月 3 日

事業内容：スターティアホールディングスグループのデータ入力業務受託・業務請負、
障がい者雇用のコンサルティング、障害者総合支援法に基づく就労移行支援事業

HP : <https://www.startiawill.co.jp/>



■ スターティアホールディングスについて

スターティアホールディングスグループは、DX ソリューション(事業会社:クラウドサーカス株式会社)と IT インフラ(事業会社:スターティア株式会社等)を通じ、中小企業のデジタルシフトを進めていきます。「最先端を、人間らしく。」をコーポレートスローガンに、デジタル技術やサービスを、分かりやすく寄り添って提供します。

【会社概要】

社名：スターティアホールディングス株式会社

所在地：東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モリス 19 階

代表者：代表取締役社長 北村健一

資本金：824,315 千円

設立：1996 年 2 月 21 日

上場取引所：東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3393）

事業内容：グループ会社の経営管理等

HP : <https://www.startiaholdings.com/>